



クーにかたせてくれるひと

PAANGYAYAY!



PRINCESS
夕一団が世にくれる上

Onomatopoeia 2005

まえがき

みなさんおはようございます。横井レゴです。
またしても「スカッとゴルフ パンヤ」本です。
ええもうすっかりどっぷりです。
ランクもアマチュアに
なっていました(ひよえ)

キャディやキャラクター、
システムもいい感じに
充実してきて、本作る方としても
何から手を付けたものか
迷うくらいの勢いなのですが(?)
今回は2月のオンリーイベントで
プレビュー止まりになってしまった
クー本をクリンナップしてみました。

まあ、中身はけっこう
いつも通りなところがありますが(びん)

たのしく読んでいただければ幸いです。

それではまた後ほど。

文責：横井レゴ

もくじ

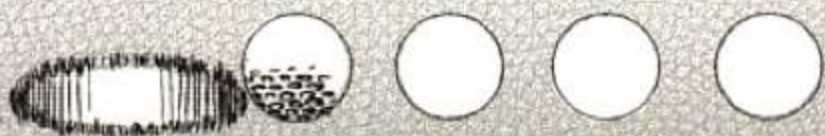
+4

5~16

プレゼント

19~24

スルルル



ナイスパット!

あちやー、また
一打差で負けたか

よーし、今日は
このくらいで
上がるとすっか!

おつかれさまー

+4

じゃ、チーム戦で
一汗かいた後は
クーちゃん個人対戦と
いきますか！

よろしくー

服…着替えちゃダメ？
パンカーショツトとか
してるし、汚れ…

ううのううのー！

よろしくー！

そうそう、
気にしない
気にしないー



思いつきり
かつとぼして
もらおうかな!

ほんじやきようも
クーちゃんに
打ちっぱなしで

!!



はあ

ちゅん

はあ

はあ

さすが常時
パンツ丸見えな服
着てるだけあるね



好きでしょ?
クーちゃん
このクラブ

いつもおいしそうに
しゃぶってるもんね



そんな...これは
あんたらが...あつ

なに? 2本いっぺんに
欲しいの?

あれー、なにかここ
シミになってるな

ちよ、らや...

おしっこ
もらしたの？
クーは子供だなあ

あ♡

ち、ちが：
おもらしなんか

おもらしじゃなきや
何だろ？

うわ、指一本で
きつきつた

どんだんあふれて
くるんだけど

ッッ

ッッ

おあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

しゅ

しゅ

しゅ

スッ

スッ

スッ

でもクーはやーらしいから、
こんなちっちゃいオマ○コでも
ぜんぶ飲み込んじやうんだよな

ま、僕たちが
さんざんほぐして
あげたからってのも
あるんだけどね

いいなあ、クーちゃん
と同じチームな上に一発目に
ハマられるんだもんなあ

くあー、ぎゅんぎゅん
締め付けてくる♡

そうだな…お、
入る入る

へへ、悪いな

ぐんぐんぐん

んああ

ぬるぬる

ぐん

あ

うあ

はあ

はー

+

260yのバー3で
エース決めちゃうん
だもんなあ

ほらクーちゃん
手の握りが甘く
なってるよ

俺ランクはルーキーだけど
おまえらよりパンヤのことは
よく知ってるからさ

はー、俺なんか
トマバツクも
おぼつかないのに

クーちゃん
10yのバットも
外しちゃうかもって
かんじだしなあ

ま、そこが初々しくて
可愛いんじゃないの！

ま、それぐらい鍛えてないと
初心者のクーちゃんには
かたせてあげらんないか

くあーっ、
余裕だねえ！





あ、や入、
もう出ろ……!

!!

ま、いいや
第二打うちまーす



まー

まー

まー

あ…



く…ん、ああ
ふう…

ふああ…♡



お前、そつちは
あんまり
余裕ないんだな

ぬぽお

ほっとけー!

女
二

女
二

お、ハメられながらも
お口に集中
できてんじゃん

舌がからんで…
口に出しちゃいそ

フェラはアツブグレード
完了かな？そろそろ

おま〇こもすいぶん
こなれてきたし、そろそろ
アナル値のアツブかな？

パーカ、考え方が
短絡的だつづうの

女
二

女
二

女
二

女
二





よし、俺も膣内に
出しちゃうぞ、
ほっ、ほっ、は！

はあ

びしょ

んあ♡

うめ♡あ...

ひゃあん♡♡

お、クーちゃんいまので
かなりイッちゃった
みたいだね

膣内射精したそばから
ふぎ出てきてる

けどこれも
クーちゃんのため
だからね

んああ

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん



こういったことにも
ちやんと慣れとかないと

で、でもお
こんなの...♡

パンヤで勝つためには
いろんなテクニクが
必要なんだから

どんなコースや
ライバルが出てくるか
分かんないんだから

みんなで上手くなって
いかないかね!

すけ
すけ



ああん...♡

うめ♡ひゃ♡



くあー、フェエラの時から
我慢してたから、
すげく射精してくるわ…

射精しきるまで
もうちよつと、
かるくかきまわさせてね

ふあ、あ、
ああ…



く、ふあ…♡

ふうふう…

ふう、たっぷり中出し
ごちそうさま！

さて、それじゃメダル稼ぎに
大会のエントリーでも
してくっかな

奴隷

あ、おれもおれも！

いいよな、お前ら
当たり前のように
メダル取れて…



没ラフやらかがきなど

漫画に使えなかったラフ絵がけっこう残っているのでここでちょっとリサイクル(´▽｀)

クーは描き慣れるまでに時間がかかって
(というか、今も慣れてない) 描きかけのものが
けっこう出たんですよね。つり目口りおそるべし。

体つきがどうしても
安定しないなあ…べ(´▽｀)

ロロがきてからのバンヤ

クーの陰にかくれてひっそりと実装された感のあるロロ。能力もスピン+1カーブ+1と微妙な上にクライアントを落とすバグを手土産にやってきたせいで一部から不評を買ったりもしましたが、ウチではレベル4まで育てるべく(ぺんぎん)トコトコと使ってます。

じゃんび
オーケー

まあピンもポインタもティッキーもレベル4までいってしまってるので(ぺんぎん)そんなにしんどいことでもないとおもいますが、せめてコントロール+1がついてくればなあと思うことしきりです...

てか、ロロは頭の羽根っぽいのがよくわからん(ぺんぎん)

「ほら、早く！着替えさせてくれるんでしょ？」
そういって彼女は私を個室へ誘い込む。

新しく買ってあげた衣装が、よっぽどお気に入りのようだ。

「今度の大会はチームでやるんだから、
衣装も出来るだけおそろいの方が
いいもんね！ね、おじさん♡」

…俺はこれでもまだ、20代なのだが——

ひとまわり歳が離れてはいるが——
当然俺も、それを察して

スル...

「きれいに着せてくんなきや、怒っちゃうよ」
表向きは衣装のことを話しているが、
彼女の興味は別のところにあるようだ

「あ...そこも...脱がす...の?」

「あ...やっ」

「あん♡」

悪戯をはじめ



「ん…もう、いやらしい手つき…」
そういいながらも、甘えたような顔つきでこちらを見ている。
悪戯だけじゃ足りないような表情だ。



手を止めて優しく椅子に座らせると
「ね、もっとさわって」と、
自分から指で秘所を見せつけてくる。

「今着替えたら、新しい服汚しちやいそうだから…ね？」

「んあっ…あ♡ああっ」
「はああ…はあ」

執拗に愛撫を続けているうちに、
恥穴がやわらかく開き出す。
すぐにでも挿入れてしまいたいが、
ゆっくりと時間をかけて、穴がほぐれるのを待つ。

そうしているうちに彼女が囁きかけてきた。
「ふあ…さわるだけじゃ、足んないよう…
おじさあん…んあっ、あ♡ああ♡♡はやくう…
クーのおあな、おじさんので一杯にして…♡」

その言葉を受け入れるのに、時間はかからなかった。

「くああっ♡んあ♡んあん♡」
彼女の鳴き声が、水気を含んだ
肉のぶつかる音とともに部屋中に響く。

「はう…あ♡」
「ああん…は♡あ♡ああっ♡」
あれだけほぐしたにも関わらず、
まだたっぶりの抵抗感が
穴から感じ取れた。

それでも構わず突き続ける。

「はん…あ♡
くうああ♡♡♡」

「は……は……なかもそともドロドロになっちゃった…♡ふあ♡」

「ね、もいっかい♡ね、もういっかい…」
男の生理を無視して、艶声で更なる快感を要求してくる。
服のことなどすっかり忘れてしまっているようだ。

萎えかけた陰茎をもういちど彼女に挿込むと
「くあ…んっ♡♡♡」
待ってましたとばかりに締め付けてきた。

射精したばかりの陰茎が、彼女の膈内でまた大きくなる
「くうん…♡だから、おじさん大好き…♡」

…俺はこれでもまだ、20代なのだが—

あとがき

まずはこの本をここまで読み進めて下さり有難うございます。

前回のクー本レビューからふた月ちょっとあったのですが、その間に近所なんですけど引っ越しをしました。不満や問題が合ったわけでもないのですが、なんといえいいのかこう「居心地が良すぎた」かなあという感じで、だらけたわけでは…いや、だらけたのかなあ。仕事も滞ることが多くなってしまってたし。怠惰な空気を入れ替えようと思ったのですよ。多分（多分？）

まあ、だからといって転居した先が殺伐とした修羅場というわけでもないんですけどね(;・∀・)


で、どっぷり漬かっているパンヤはなんかまた新キャラクターと新コースが追加間近とのことで、遊ぶ方も描く方ももうしばらく懲りずにどかどかやってしまう気がします。新キャラのアリンやロロもちゃんとした漫画を描きたいし、ティッキーもまた描いてみたいしふたなりじゃないピピンも(ﾟロﾟ)あらためて、はい。

その前にやらなきゃいけないことがいろいろある気もするんですけどね(´ワ`)いろいろ頑張ろう。

「クーにかたせてくれるひと」は、ここまでとなります。それでは、また次回の配本にて。

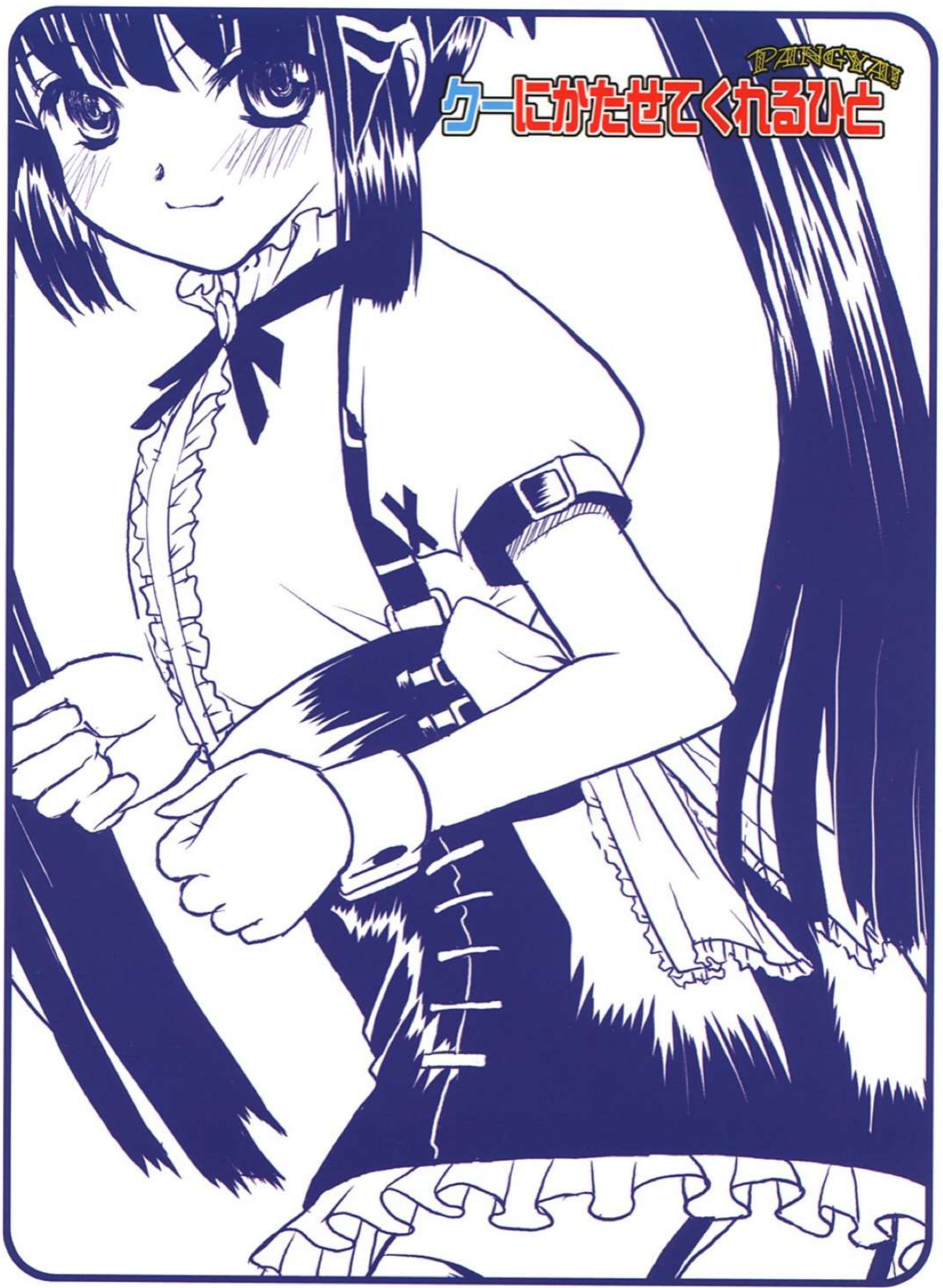


※ナイスアルバトロスの略



誌名：クーにかたせてくれるひと
発行元：オノマトピア
発行者：坂井喜紀 (PN:横井レゴ)
発行元住所：〒176-0023
東京都練馬区中村北4-2-3-303

発行日：2005年04月24日



PANGYAI!

クーにかたせてくれるひと